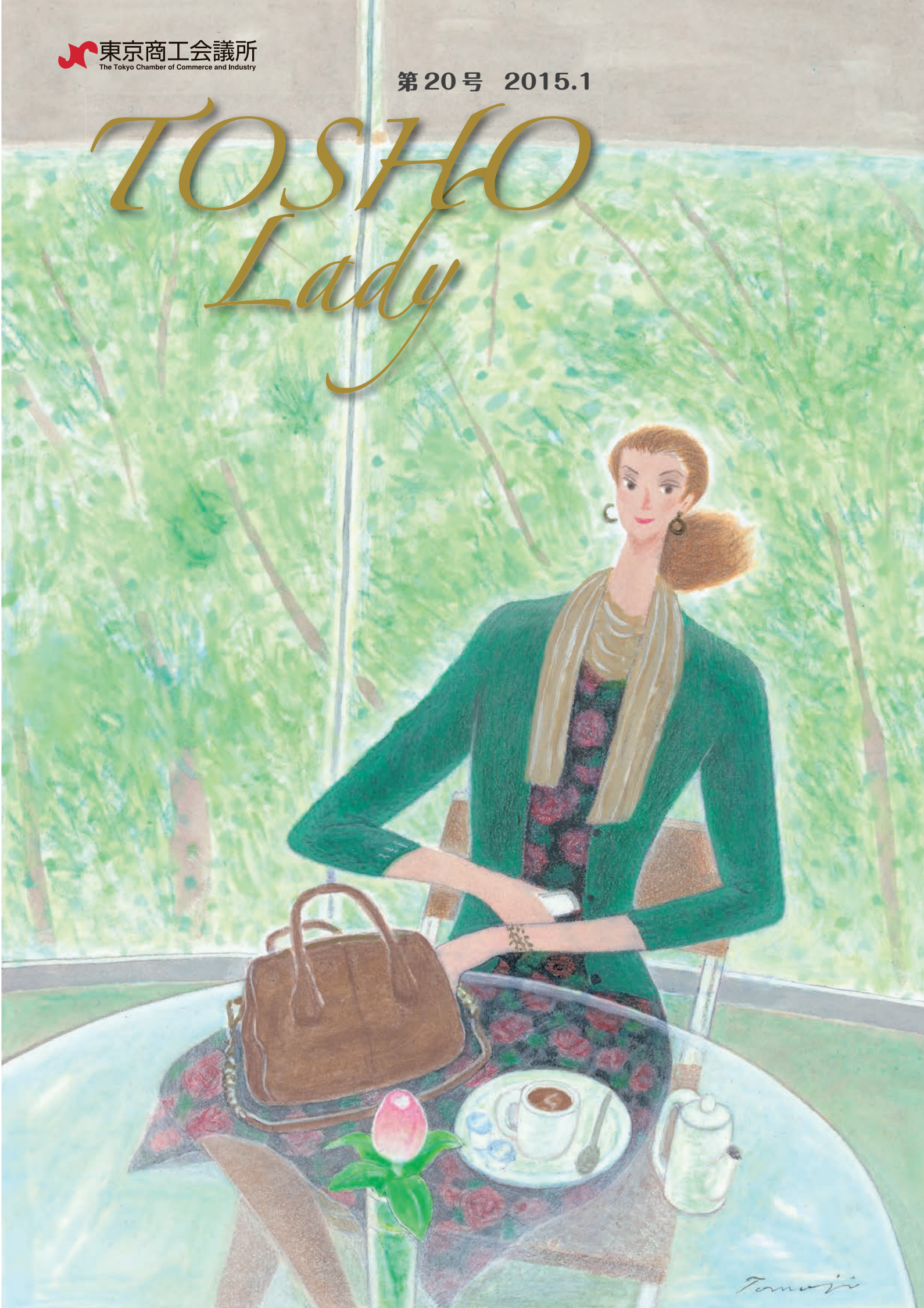


TOSHO Lady



臨時総会

<女性会規則改正と理事選任に伴う臨時総会を開催>

平成 25 年 12 月 10 日（火）、東京商工会議所ビルにて、92 名（総会開催定足数である総会員の 5 分の 1 以上を満たしている）の女性会会員が参加し、理事選任に伴う臨時総会が開催された。去る 11 月開催の東京商工会議所第 655 回常議員会にて、東京商工会議所女性会規則の一部改正が行われ、女性会の理事選任については会員間の互選により選出することとなった。

高野東商常務理事を議長として総会は開会し、定足数の確認後、議事録署名人に松平洋史子氏、若林和子氏を選出した。その後、事務局より今回の規則改正内容について説明がなされ、飯嶋モト子氏、石井沙与子氏の 2 名が立会人に指名され、投票に移った。

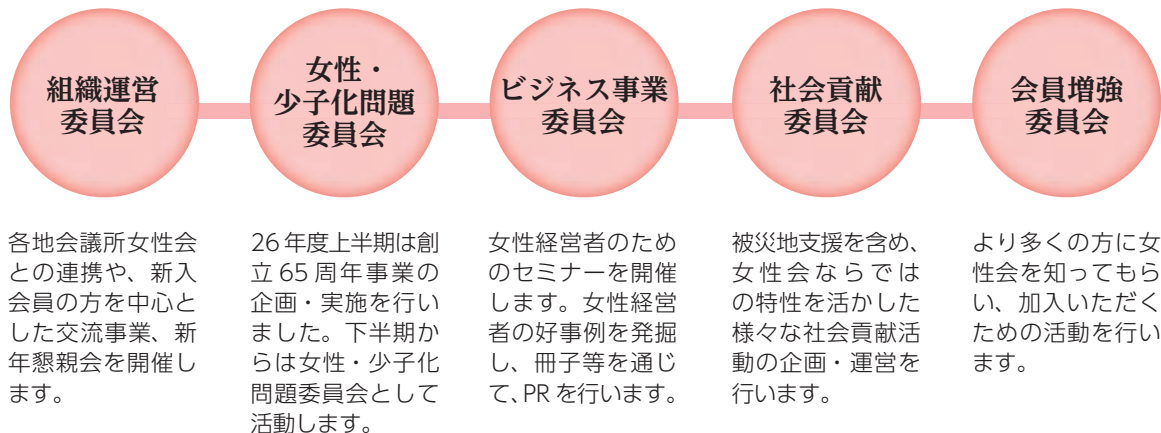
投票後、立会人同席のもと厳正なる開票が即日行われ、21 名の理事が選出された。総会閉会後に引き続き開催された理事会では、山崎登美子氏が全会一致で会長に選出され、新体制の女性会がスタートした。

組織概要

設立	1949 年 9 月 会員数 325 名（2014 年 3 月末）
活動スローガン	「おもいやりの心で ～一步譲ってともに歩もう～」
目的	本会は、会員相互の親睦と連携を密にして、女性経営者の向上と商工業の振興を図り、兼ねて社会福祉の増進に寄与することを目的とする。 （女性会規則第 1 条）
会員資格	本会の会員は、東京商工会議所会員事業所の女性経営者ならびに女性役員で本会の目的に賛同した者とする。 （女性会規則第 4 条）
加入資格	東京商工会議所の会員事業所であり、女性経営者、役員の方（法人・個人は問いません）
年会費	年額：10,000 円 ※加入初年度の年会費は加入月により異なります。 4 月～9 月加入 10,000 円（全額） 10 月～12 月加入 5,000 円（1/2） 1 月～2 月加入 2,500 円（1/4） 3 月加入 年会費はいただきません

女性会の主な活動

東京商工会議所女性会は、東京商工会議所の会員企業の女性経営者・役員が加盟する団体です。会員が相互に手を取り合い一丸となって、女性経営者の地位向上、社会貢献などの 5 つの目標に対して委員会を設置し、事業を行ってまいります。





東京商工会議所女性会
会長 山崎登美子

ごあいさつ

東京商工会議所女性会は、1949年に設立され、全国の商工会議所女性会の中で最も古い歴史を誇る、女性経営者・役員のための団体です。様々な業種の女性経営者がお互いに切磋琢磨しながら、自身のキャリアアップや社会貢献活動を行っております。

今日の日本は、「日本再出発」に向けたスタートラインに立ったところでございます。私たち女性会も、お互いを認め合う「おもしろい心で～一歩譲ってともに歩もう～」のスローガンのもと、女性ならではの感性や強みを発揮し、地域経済の発展を目標とする東京商工会議所の活動の一翼を担う組織として、活力ある日本を目指して行動して参りたいと存じます。

役員のみではなく、会員の皆様と一体となって、相手の意見を尊重しながら議論を交わし、魅力あるチャームな女性会を目指してまいります。

組織運営委員会



副会長
藤沢 薫



リーダー 理事
田口 絢子



理 事
中島 早苗



理 事
中島 規子



理 事
畠山 笑美子



理 事
三宅 由美

女性・少子化問題委員会



副会長
市瀬 優子



リーダー 理事
大津 洋子



理 事
会田 ミヨ子



監 事
藤岡 実佐子



監 事
丸田 清美

ビジネス事業委員会



副会長
須永 明美



リーダー 理事
作田 智子



理 事
内川 あ也



理 事
田中 洋子



理 事
椿 克美

社会貢献委員会



副会長
保田 和江



リーダー 理事
志賀 律子



理 事
倉光 美也子



理 事
小山 悠子



理 事
永野 愛

東京商工会議所 女性会の活動

TOSHIO Lady

会員 懇談会

新体制女性会 5本の柱を発表

開催日時：平成 26 年 2 月 18 日(火)

場 所：品川プリンスホテル アネックスタワー5階「プリンスホール」

懇談会の冒頭、挨拶に立った山崎会長は、「おもいやりの心で～一歩譲ってともに歩もう～」というスローガンのもと、今期は、

- ①会員が結束した組織運営
- ②女性会の会員増強
- ③女性経営者の好事例の発掘と紹介
- ④被災地支援の継続
- ⑤会員増強の推進

という5本の柱を目標に活動していくことを発表しました。

特に2014年は、女性会設立65周年を迎えるため、記念行事を行うほか、一層の会員間連携を呼びかけました。

来賓として挨拶に立った三村会頭は、新体制の女性会に対し、「日本最大の女性経営者組織としてのネットワークを活かし、女性経営者のリーダーとしての役割を担ってほしい。また、女性会の目指す活動は東商のミッションを達成するための行動を具体化するものである。」と



期待を寄せました。

会場は熱気に包まれ、盛況のうちに幕を閉じました。

会員総会

今年度の 5つの目標掲げ採択

開催日時：平成 26 年 5 月 23 日(金)

場 所：東商ビル4階 401-3会議室

東京商工会議所女性会は5月23日(金)、会員総会を開催いたしました。

総会では平成26年度の事業活動計画、収支予算が決議されました。挨拶に立った山崎会長は、規則改正を受けスタートした新体制での取り組みについて、「おもい

やりの心で ～一歩譲ってともに歩もう～」をスローガンに掲げ、「会員が相互に手を取り合い、一丸となって活動したい」と述べました。

本年度は、会員の結束や女性経営者の好事例発掘・紹介、社会貢献など5つの目標を掲げ、目標ごとに委員会を設置し、活動いたします。

9月18日には創立65周年記念式典を開催予定であるほか、会員が交流できるイベントを複数開催する計画であると発表いたしました。

待望の ビジネスミーティング始まる

第1回 日時：平成26年6月24日(火) 参加者：24名
場所：東商ビル4階 特別会議室B

第2回 日時：平成26年7月23日(水) 参加者：23名
場所：東商ビル4階 特別会議室S



ビジネス事業委員会において初めての主催事業となるビジネスミーティングの第1回目は、「山崎登美子会長と語ろう」をテーマとして、新体制となり、新たな一歩を踏み出した東商女性会の会員同士の交流を深めるため、山崎会長のお話を直接伺って、まずは話そう！というコンセプトで開催いたしました。初めに昼食を共にして、場の雰囲気を和らげ、その後各自3分間のショートプレゼンテーションを行いました。会員自らのこと、会社のことなど参加者全員に発表いただき、副会長の皆様からは、それぞれが担当される委員会の活動内容の説明がございました。

山崎会長には、ご自身のプレゼンテーション及び女性会に対する思いを熱く語っていただきました。窓から見える皇居の木々も青さを増して、これからの女性会に対する期待感に胸を膨らませる充実したビジネスミーティングとなりました。

2回目となるビジネスミーティングは「プレゼンテーション上手になるために～1分で人の心をつかむコツ～」をテーマに開催いたしました。当日は山崎会長はじめ、経験豊富な経営者から起業してまもない経営者まで幅広くご参加を頂きました。

最初に1分間で1～2のネタを盛り込む、事前に話す事柄を紙に書く、発声練習をしておくといふ等の話があり、これらを頭に描きながら話す内容をまとめ、参加者一人ずつ1分間の自己PRプレゼンテーションをおこないました。続いてプレゼンテーション実践の場として、自由に席を移動しての名刺交換に移り、資料を提示しながらの情報交換や交流に、先程までとは雰囲気も変わって女性経営者の活力を感じさせる熱気に包まれました。また今回は夕刻開催であった為、さらに一歩進める機会として懇親会を設け、会場では笑顔と会話の花が咲き一層の親睦を深める事ができました。

経験豊かな女性経営者と 新入会員との交流会

日時：平成26年7月8日(火)
場所：東商ビル7階 国際会議場

組織運営委員会主催の第一回新入会員歓迎ランチミーティングを新入会員18名 理事10名の参加を頂き、平成26年7月8日東京商工会議所国際会議場で行いました。

当日は、梅雨の合間の晴天に恵まれ、お食事をしながらの対談は、東京商工会議所女性会山崎登美子会長より女性会の心得のご挨拶から始まり、続いて女性会の活動は会員が相互に手を取り合い、一丸となって女性経営者の地位の向上、社会貢献の目標を掲げて、委員会を設置し活動していることを、各委員会担当副会長から主旨説明し、新しいお仲間を歓迎いたしました。

その後、新入会員の自己紹介等を通し、異業種交流の花が咲き、最後には新しいお仲間の皆様から「沢山の女性経営者の皆様にお目にかかれ嬉しい…」と力強いお言葉を頂き、参加した理事皆、心引き締まる想いでした。

我が国では、女性の活躍の重要性が経済政策との関係でこれほど注目を集めるのは初めてです。今私達は、女性にも男性にも全ての人々にチャンスがあり女性が活躍できる社会を目指して、組織運営委員会は、会員増強運動に伴い一人でも多くの新会員の皆様と温かなご縁を繋げて行きたいと願っています。



創立 65 周年記念 特別事業委員会

日時：平成 26 年 9 月 18 日(木)
場所：ホテルニューオータニ
鶴西の間

平成 26 年 9 月 18 日(木)
午後 3 時から 7 時 30 分迄、
東京商工会議所女性会創立
65 周年記念事業が東商役員・
議員、関係諸団体の皆様と
女性会会員 181 名のご出席
を頂き、ホテルニューオー
タニ「鶴西の間」で開催さ
れました。

第一部の講演会では、ノン
フィクション作家吉永みち子様から「女性経営者の
未来へのエール」というテーマで、本当の意味の男
女参画社会へのお話を頂き、目からうろこの思いで
した。

第二部記念式典では、山崎会長より少子高齢化の
現代社会において、女性の社会的活躍が期待され、
その視点から女性の支援が重要である等の式辞を頂
き、今回の記念事業の目玉である「東京商工会議所
女性会 65 周年のあゆみ」が上映され、皆様から感動
の声が上がりました。

第三部祝賀会では、日本・東京商工
会議所三村会頭からご祝辞とともに私
達女性会に大いに期待する旨のお言葉を頂き、ビックバンドの演奏をバック
に会食し、終始和やかに会は進みました。
新体制となった山崎会長のもと、
会員が一丸となって全国の女性会のモ
デルとなり、次代につなぐ女性経営者
の会として、また、素晴らしい 70 周
年を迎えられるよう前進していく事を
確認し、終了しました。

女性会 65 周年の 歴史の重さに感動



3年を経た被災地福島での 絆と力強い復興活動に感動

日時：平成 26 年 10 月 17 日(金) ～ 18 日(土)
場所：福島市・相馬市

武蔵野商工会議所女性会、町田商工会議所女性会の皆様にもご参加頂き、福島への被災地視察会が行われました。

福島駅到着後、昼食を囲んで行われた福島商工会議所女性会の皆様との意見交換会では、インフラ・教育・産業などあらゆる分野での復興の



進行状況が一覧となった参考資料を元に、それぞれの立場からの経験なども踏まえた有意義な意見交換が行われました。その後向かった果樹園では、実際に農園の方から風評被害の実情についてお話を伺う機会を得ました。丹精込めて育てた作物が安全であるという保障がついているにもかかわらず、以前のような活発な引き合いには至っていないという現状に、参加者の胸には様々な思いが廻ったことと

思います。ご講演の後には、甘い香りの漂う果樹園で、たわわに実る新鮮でみずみずしいリンゴやナシなどに舌鼓を打ちました。帰り際には、沢山の商品の発送依頼があったことは言うまでもありません。その日の最後のプログラムである夕食懇親会では、素晴らしい夜景を楽しみながら、更に多くの福島女性会の方々との交流を行うことができました。

翌日は津波被害のあった相馬地区へ。現地ガイドさんの説明を受けながら穏やかに広がる海が牙をむいたときの様子を想像し、背筋が凍る思いをしました。バスの両側には、おそらくこの時期黄金色の水田が広がっていたであろう一面の荒れ果てた荒野が広がり、閑散とした街の所々で除染作業をする人々の姿も見られました。

「震災後 3 年半を過ぎた今を知る」という目的の今回の視察を通し、時と共に必要な支援の形も変わってくること、それに対応するには現地の声を聴くネットワークと柔軟な体制が必要であるという認識を新たにすることができ、女性会ならではのとても有意義な旅となりました。



シンポジウムで熱く語る パネリスト 白熱したディスカッション

日時：平成 26 年 10 月 21 日(火)
場所：東商ビル 4 階 特別会議室 S

10 月 21 日、3 回目となるビジネス事業委員会は「女性経営者としてビジネスを成功させるには」をテーマに、2 部形式でシンポジウム&ディスカッションを開催致しました。当日の参加者は経営者の大先輩から起業したばかりの経営者まで 39 名。

第 1 部 シンポジウムでは、様々な分野のスペシャ



リスト 5 名の方たちにパネリストとしてご協力頂きました。パネリストの方たちから「チャンスとターニングポイント」、「失敗、

トラブルに直面した時の乗り越え方」、「女性ならではの強みや特徴」について、体験談から具体例を交えて熱く語って頂きました。

第 2 部は最初に新入会員の中から 3 名の方が、経営者が抱える課題などのプレゼンテーションを行った後、ディスカッションに移りました。女性経営者と成功をキーワードに、出席者からはそれぞれの分野から解決策やアドバイス、トレンド情報など積極的な発言があり、活発な意見交換の場となりました。最後に山崎会長の総評を頂き、閉会後のお茶会ではディスカッションの続きや会員同士の親睦を深めることができました。



拡大
常議員会

決意新たに新体制での 女性会活動を報告

3月13日の拡大常議員会に於いて、山崎会長が、先般9月18日に開催された、創立65周年事業と今後の活動予定について以下の通りご報告いたしました。

『東商女性会、創立65周年事業にご臨席くださった、三村会頭をはじめとする、副会頭、特別顧問、中村専務、役員・議員、支部会長の皆様、そしてご支援くださった皆様、この場をお借りして改めて厚く、御礼申し上げます。ありがとうございました。』

当日は板東消費者庁長官をはじめ、各地の女性会長にもおいでいただきました。181名の方にご参加いただき、大変盛大で素晴らしい会とすることができました。三村会頭からは、東商女性会に対して、65周年へのご祝辞と、重要政策課題について、女性会にも取り組みを求めるお言葉をいただきました。東商の活動の一翼を担う組織として、ご期待に沿えますよう、女性会一丸となって活動してまいります。今後の活動予定といたしましては、女性の活躍や少子化問題について、好事例を収集するほか、「女性が生き活きと活躍し、楽しく子育てが出来る地域の実現」を目指し、「行動する女性会」を強く打ち出してまいります。

今月17日からは、被災地支援の一環として福島・相馬市を視察し、県内女性会との意見交換などを通じて、今求められる支援活動を、女性ならではの視点で把握してまいります。21日には会員女性経営者の経営好事例を収集すべくシンポジウム・ディスカッションを開催し、11月には都内の武蔵野・町田の各商工会議所女性会と連携し、視察会を開催いたします。

皆様におかれましては、引き続き東京商工会議所女性会にご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。』

共催
視察会

世界一の高さを誇る電波塔「スカイツリー」と 「スカイダック」視察

11月19日、関商女性連・平成26年度政策委員会活動として、武蔵野商工会議所女性会、町田商工会議所女性会との共催で視察会を実施いたしました。

東商女性会員22名を含む総勢37名が参加し、2つのコースに分かれて、東京スカイツリー、ソラマチとその周辺を視察いたしました。電波塔として世界一の高さを誇るスカイツリー展望デッキから東京を一望し、水陸両用観光バス「スカイダック」の車窓から、周辺の商店街や江戸物流の重要拠点の一つとして活躍した水路などを視察。都内女性会会員の交流を深めるとともに、最新の観光名所を中心としたまちづくりを学ぶ有意義な機会となりました。

移動
理事会

商工会議所設立の起源を学び 交流会を深めた移動理事会

平成26年10月4日から11月30日まで渋沢史料館で開催された特別企画展「商人の輿論をつくる！～渋沢栄一と東京商法会議所～」の見学に合わせ、移動理事会を実施いたしました。



〔写真提供：渋沢史料館〕

17名が参加した見学会では、東京商工会議所の創立の起源やそれにまつわる貴重な資料の数々を拝見した他、同館学芸員の方から資料の背景や現代への繋がりを解説



いただき、会議所への理解を深める有意義な機会となりました。

その後、会場を王子駅隣接の「北とぴあ」に移し、移動理事会を行いました。

〔写真提供：渋沢史料館〕



第46回 全国商工会議所女性会連合会神戸総会

「おもいやりの心で活動することなどの神戸アピール採択」

10月2日、全国商工会議所女性会連合会総会が神戸市で開催されました。全国から329女性会、会員1,538名の出席があり、山崎会長は連合会会長として、女性会に今求められているのは、「行動」であると強調。また、「女性会は真の意味で、女性の活躍推進や、結婚・子育てに関する国民意識の醸成を後押しできる団体である」と述べました。さらに、女性会会員の一人ひとりの行動指針としての「「おもいやり」の心で活動し、子育てに優しい地域の実現を目指して」と題した「神戸アピール」を表明し、全会一致で採択しました。日本商工会議所の三村会頭は「行動する女性会に大いに期待している」と強調。また、本総会では、起業・変革に挑んだ3人の女性経営者が表彰されました。「全商女性連表彰」では、組織強化に顕著な実績があった19女性会と同時に、特別功



労者37名「個として光る」事業に取り組んだ2女性会が功績を称えられ表彰を受け、活況の内に総会は終了しました。

〈神戸アピール〉

「おもいやり」の心で活動する女性会
～女性が輝いて活躍し、子育てに優しい地域の実現を目指して～

1. 活動の2つの視点

(1) 女性の活躍推進

～地域で女性が輝いて活躍できる環境づくり～

- ・成長の大きな原動力として期待される「女性の活躍推進」に向けて、各地域において女性が輝いて活躍できる環境の整備を後押しします。
- ・同時に、活動拠点である「地域の活性化」を後押しする活動に注力します。

(2) 「楽しい」結婚・子育てに関する国民意識の醸成

～結婚・子育てを選択したいと思える環境づくり～

- ・会員の女性経営者ならではの子育てに優しい企業、家庭と仕事の両立に向けた先進事例を収集
- ・情報提供し、結婚や子育ての「幸福感や楽しさ」の広報に注力します。

2. 具体的な3つの活動の柱

(1) 「女性の活躍推進」

- ①女性の起業促進（女性起業家大賞の活発化、起業家精神の醸成等）
- ②女性の人材育成・能力開発、働きやすい環境づくり（セミナー等の開催等）

(2) 「結婚・子育て意識の醸成」

- ①企業の子育て支援好事例の収集・提供（全商女性連 HP を通じた先進事例の提供等）
- ②出合いの場の創出（婚活事業の活発化等）

(3) 地域資源（観光資源、農林水産資源等）などを活用した「地域活性化」

- ①地域ブランドの創造をはじめ観光振興に向けた活動の活発化
- ②林業再生に向けた国産材・間伐材の利用促進（燃料チップ、住宅資材、升、割り箸等）

3. 「楽しい」結婚・子育てに向けて

- ・私たち女性経営者にできることは自ら取り組みます。
- ・行政には、私たちの前向きな取り組みを後押しするため、企業のワークライフバランスの取り組みへの支援をはじめ、女性の活躍推進に向けた就労促進や人材育成等への支援を、これまで以上に拡充していただくとともに、以下の施策の実行をお願いいたします。

(1) 保育の質の整備

- ・諸外国の事例を参考に、保育ママ等の多様なサービス提供、民間の自主的な取組みを尊重した保育の質を担保した上での量的拡充の促進等

(2) 教育費や医療費の軽減

- ・教育パウチャーの導入、食育の観点から給食費無償化、子供の医療費助成、出産・不妊治療等への助成等の拡充等

(3) 子育て世帯にかかる費用負担の軽減

- ・二世帯・三世帯住宅や近居への支援、2人目以降の児童手当の支給額の増額等

各地
女性会

女性会ネットワークの強さを 再認識した 関東商工会議所女性会連合会

日時：平成 26 年 5 月 16 日(金)
場所：ベイシア文化ホール（群馬県前橋市）

関東商工会議所女性会連合会第 29 回総会が、群馬県前橋市で開催されました。

東京商工会議所女性会からは、山崎会長を筆頭に 30 名以上の会員が参加いたしました。

関東各地商工会議所女性会からは、合計 782 名の参加者があり、大変盛況となりました。

総会後の講演では、群馬大学 高田邦昭 学長から最新の重粒子線治療についてご講話いただいたほか、四重奏等のアトラクション、ご当地物産展の開催など、開催地である前橋の皆様のおもてなしの心が感じられる内容でした。

翌日にはエクスカーションとして群馬大学やバラ園を観光し、各地女性会メンバーとの交流を深めることができました。

今回の前橋総会は、女性会ネットワークの強さを再認識できる貴重な機会となりました。



共催
講演会

「あくなき挑戦」をテーマに 森末慎二氏の講演

日時：平成 26 年 3 月 18 日(火)
場所：大手町サンケイプラザ



3 月 18 日、東京商工会議所女性会は関東商工会議所女性会連合会と共催で講演会を開催いたしました。

関東各地の会議所女性会から 400 名以上の参加者があり、盛況となりました。

講師としてお招きした森末慎二氏からは、「あくなき挑戦」をテーマに、ユーモアをたっぷり交えてご自身の経験をお話いただきました。

会場内では実物の金メダルを手に取ることもでき、知られざるオリンピック選手の努力について知ることのできる、大変有意義な講演会となりました。

各地
女性会

好事例を共有することができた 出水商工会議所との意見交換会

日時：平成 26 年 10 月 6 日(金)
場所：銀座羽衣

10 月 6 日、鹿児島県・出水商工会議所女性会の研修旅行の機会を捉えて、意見交換会を実施しました。

出水商工会議所女性会員 12 名、東商女性会役員 9 名が出席し、地域振興や社会貢献などの事業活動や会員増強活動について意見交換を行いました。

互いの活動の好事例を共有することができ、参加者からは「それぞれの地域を支える活動だけでなく、各地商工会議所の女性会が同じ方向を見て、日本の現状・未来の発展に資する活動をすることが重要だと感じた」などの感想が聞かれました。

会議後は懇親会を行い、親睦を深めました。

2016(平成27)年 新年懇親会

日時：平成 27 年 1 月 26 日(月)
場所：パレスホテル東京 4 階「山吹」

平成27年1月26日(月)午後5時から7時50分迄、東京商工会議所女性会は、パレスホテル東京 4 階「山吹」において、平成 27 年新年懇親会を武川内閣府男女共同参画局局長をはじめとするご来賓の皆様、三村会頭、副会頭、特別顧問の皆様、中村専務理事、東商役員・議員・支部会長の皆様と女性会会員 102 名のご参加をいただき、新たな年の幕開けとして開催いたしました。

当日は穏やかな晴天に恵まれ、「江戸の粋」をテーマに三遊亭若圓歌師匠の司会で開宴いたしました。冒頭、主催者挨拶に立った山崎会長は「行動する女性会として、女性が輝いて活躍し、子育てに優しい地域の実現に寄与することを目指す。ぜひ今年は具体的成果の創出・発信に取り組みたい」と述べました。来賓としてご挨拶いただいた、武川内閣府男女共同参画局局長や板東消費者庁長官、三村会頭からはそれぞれ東商女性会の活動に期待している旨のお言葉を頂戴いたしました。

平成27年新年懇親会 華やかに開催される



続いて新橋花柳会（新ばし金田中）より芸妓さん方をお招きし、祝舞を披露していただきました。凛とした佇まいが素晴らしく、おもてなしの奥意を学びました。その他、和妻や若圓歌師匠の小唄披露もあり、会場は楽しい雰囲気になりました。続いて抽選会では来賓の皆様、会員の皆様から多数の賞品をご提供いただいたおかげで、大盛況となりました。その後、声晴れやかに三本締めを行い、東商女性会は今年を飛躍の年とすることを誓い、閉会となりました。

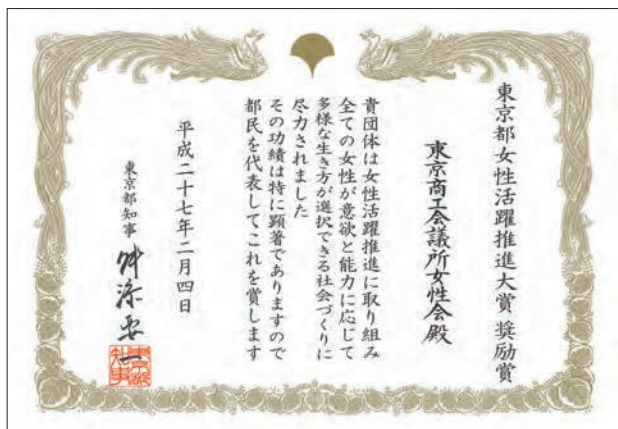
当日ご出席いただきました皆様、また、抽選会賞品をご提供くださった皆様、誠にありがとうございました。また来年も皆様とお目にかかれそうですよう、楽しみにしております。

～江戸の粋～



「東京都女性活躍推進大賞」 奨励賞を受賞しました

東商女性会は、「東京都女性活躍推進大賞」奨励賞を受賞し、平成 27 年 2 月 4 日に行われた贈呈式において、東京都生活文化局都民生活部 男女平等参画課



の斎田ゆう子担当部長より山崎会長へ表彰状と盾が授与されました。この賞は、本年度より新設され、女性の活躍推進に取り組む企業や団体に対して贈られます。

東商女性会は、会員各社の女性活躍推進の取り組みや支援制度を情報提供し、会員内で共有するとともに、本体での諸会議に際して、男女両性の目線による意見調整が図られるよう工夫・促進している点が評価されました。



関連リンク・東京都 <http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2015/01/20p19200.htm>
・TOKYO ワーク・ライフ・バランス <http://www.tokyo-wlb.jp/women/>



TOSHIO
Lady
東商レディ

2015年1月26日／第20号

発行所 東京商工会議所
組織運営課
発行人 東京商工会議所女性会
編集 東京商工会議所女性会